

地域おこし協力隊活動報告書

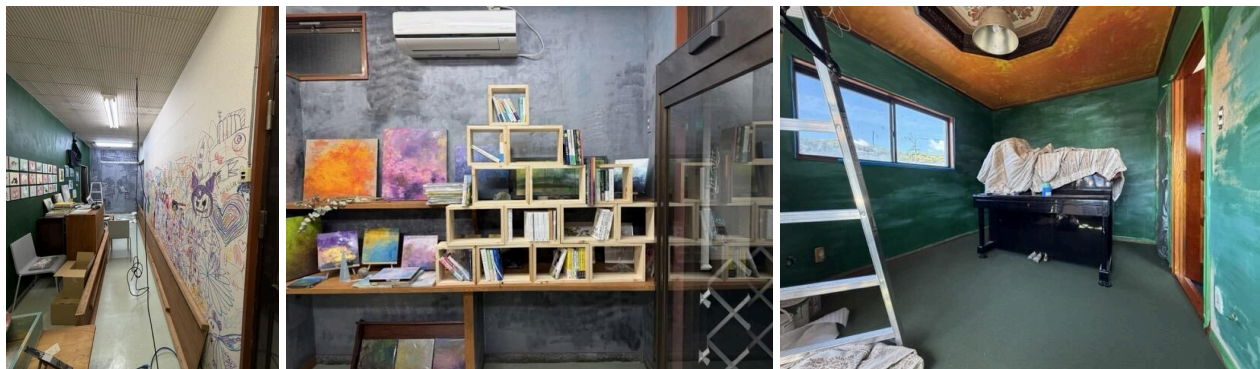
活動団体	一般社団法人リバーバンク
役職	
氏名	鈴木秀典
着任日	令和5年10月1日

活動月	令和8年3月(着任2年6ヶ月)
主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・時時の活用 ・みなプロでの活用 ・まちゼミへの参加

・時時の活用

今月も時時を使ったイベントの話や展示の話も多くいただきました。意外と多くの方が自己表現の場を求められていることを知り、南九州市がこれから宿が増え、観光客の方が夜まで滞在でき夜まで楽しめる街になっていく時に必要なコンテンツの一部を担えていけるのではという期待を持ち始めることができました。

さらに色々な人にいい場所だなと感じていただけるよう、さりげなく空間を作り込んでいっているところです。



4月以降本屋としての機能を持たせていくために本棚作りと、棚や壁の解体も行っていました。壁を剥ぐことを決めていたので、クロスの上から子供達に絵を描いてもらっていたスペースも、今後に向けて泣く泣く剥ぐことにしました。正式なオープンに向けて少しずつ進めていっております。

画家のアトリエ、ギャラリー、貸しスペース、コワーキングスペース、本屋、ポッドキャストスタジオ、移住と空き家の総合案内所 CONNEの相談窓口として、文化と観光が融合した場所を広げていけたらと考えております。



知覧出身の海中写真家、射手園さんの写真もおき始めました。知覧の海にいるロウソクギンポの写真がとても可愛いので、みなさんぜひ足を運んでいただいた際には見ていただけると嬉しいです。

地域おこし協力隊活動報告書

・みなプロでの活用

みなプロの皆に時時に集まってもらい、「Beの肩書きワークショップ」を行いました。地域おこし協力隊はミッションが決まっており、それぞれの解決すべき課題に対して取り組んでいます。自分ができること(スキル)を活かしながら業務に取り組む際に、自分のしたいことは何か、自分ができることは何かという面を常に考えられるように、ワークショップで自分の特性を見直していきました。



・まちゼミへの参加

協力隊の二宮さんからお声がけいただき、第二回のまちゼミにも参加してきました。今回は、自分が考える強みと、外から見たらどう見えているか。というワークの他、CONNEの事務局も一緒にやっている大藺さんのライン活用講座、ヒーポーさんに夜餃子の焼き方講座など、まちゼミに参加したいお客様を想定しながら、自分が提供できる情報をみなさんと共有していきました。



・番外編

○CONNE

・コミュニティ大工体験

コミュニティ大工、加藤潤さんの取り組み方を体験してみるws先月に引き続き、2回目を行いました。今回は改修で体を動かす時間を多くとったワークショップでした。屋根裏の天井と床を貼る作業、プリント合板をはぎ、新しく壁を作る作業、天井を解体し、新しく張る作業など、様々な作業を行いました。

今まで工具も握ったことがない人も、使い方を教えてもらいながら取り組める潤さんのワークショップは皆のやる気を引き出し、コミュニティも出来上がる。毎回とても素敵なワークショップとなっていました。



地域おこし協力隊活動報告書

・(仮)CONNE DIY CLUB

CONNE内部で、DIYの知識も増やしていきたいという思いから、(仮)CONNE DIY CLUBを発足しました。コミュニティ大工の潤さんの現場に講師として参加されている上野さんの現場にお邪魔して活動を開始しています。まずは解体からのスタートで、たれ壁、収納であったりと至る所を解体していきました。今後も継続して現場に通わせていただき、発信を続けていきたいと思ひます。



・CONNE まち歩き

今回は空き家を活用して事業を行うこと。という切り口でまち歩きを行いながら、集落と空き家の関係、空き家と事業、人のつながりの必要性をみなさんと認識していきました。

これからもCONNEを通して色々な情報発信をしていきたいと思ひます。

